

## 議会運営委員会会議録（平成21年12月11日）

### 1 開催日時

平成21年12月11日（金） 10時40分～11時01分

### 2 開催場所

役場 4階 中会議室

### 3 出席者

委員長：山谷 仁

委員：日向清一、遠藤秀鬼、柳村 一、佐々木 剛、黒沢明夫

議長：角掛邦彦、副議長：川原 清

事務局：太田局長、高橋次長、岡田主任主査

傍聴者：武田猛見議員、斉藤健二議員

### 4 協議

(1) 開 会 太田局長

(2) 挨拶 山谷委員長

(3) 協議事項

山谷委員長：全委員出席し定足数に達しているため、本委員会は成立します。

① 閉会中の継続審査申出の件について

山谷委員長：継続審査の申出について、協議します。件名は（案）を配布しておりますように、「次期議会の会期日程等の議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項について」です。この件を申し出ることとしてよいか。

委員全員：異議なし

山谷委員長：そのように決定します。

② 閉会中の継続調査申出の件について

山谷委員長：継続調査の申出について、協議します。件名は（案）を配布しておりますように、「議会の活性化について」です。この件を申し出ることとしてよいか。

委員全員：異議なし

山谷委員長：そのように決定します。

③ 議会の活性化について

・滝沢村議会に関するアンケートの公表について

山谷委員長：事務局より説明願います。

太田局長：前回の議会運営委員会の際に、集計はご提示いたしました。今後ホームページ等に公表するかどうか協議いただきたいと思います。なお、字句の訂正等は事務局でも確認しておりますが、何かありましたら事務局まで指示願います。

柳村委員：公表は、集計データと意見の全てを掲載するものか。

岡田主任主査：公表となれば、原則的に全てと考えておりますが、内容を確認いただき公

表の範囲についてこの場で協議いただければと考えます。

柳村委員：ホームページ上での公表は、PDFファイルでの掲載になるのか。

岡田主任主査：集計データファイルと意見ファイルの2つのPDFファイルでの掲載の形式となると思います。

高橋副委員長：今回のアンケートの目的は、議会の活性化のために実施したもので、意見の中には、議会の活性化に直接関係のない行政に対するものなどの意見もあった。その取扱いをどうするか。

柳村委員：議会に関係するもの、行政に関係するものを分けて整理し掲載してはどうか。

黒沢委員：意見の中には、誹謗中傷にあたる内容もあったように見受けられた、この取扱いはどうするか。

佐々木委員：意見等を出していただいた人が、自分の意見が掲載されていなかった場合は不信感を抱くこともあると思うので、原則全て公表する必要があると思う。

高橋副委員長：確かに集計結果も、意見も全て公表する必要がある。議会と当局に対する意見をそれぞれ分けて整理し掲載する案に賛成である。また、明らかな誤字等については訂正してもよいのではないか。

佐々木委員：整理する場合は、集約はせず、また誤字等の訂正は表現を変えないようにすべきである。

遠藤委員：公表は、ホームページと議会広報に掲載するのか。

太田局長：議会広報特別委員会に確認する必要がありますが、公表となればその2つの方法と考えています。

柳村委員：広報の紙面の都合もあるので、ダイジェスト版を広報紙に折りこむなどの方法もあるのではないか。

太田局長：当然広報特別委員会との協議は要しますが、広報紙にはある程度の全ては掲載できるものと思いますし、折りこむとなればコピー用紙の購入の経費も必要となりますので、いずれ今後特別委員会と協議してまいります。

高橋副委員長：先日の資料では、同じ意見が重複しているものも見受けられたが、この対応は。

太田局長：先日は速報的に資料を配布いたしました。その後精査した結果、重複してして記載したものをありましたので、更に誤字等を含めて整理いたします。

山谷委員長：では、事務局で整理するようお願いします。

岡田主任主査：確認ですが、事務局で整理した内容を議会運営委員にメールまたはFAXで送信し、確認いただいた後に公表するということよろしいでしょうか。

山谷委員長：そのように取り扱うことにします。

#### ④その他

山谷委員長：その他何かありますか。

太田局長：12月8日に第2回目の成人式実行委員会があり、その際におおまかな要領の説明と、議場の見学をしていただきました。日程は22年2月13日の

土曜日の13時からとし、22名程度の新成人から質問をもらい理事者として全議員と村長、副村長、教育長、各部長を予定しています。またインターネット中継や録画したDVDを差し上げたいとも考えています。早速男性2名、女性2名の4名からは参加したいとの回答をいただいています。

高橋副委員長：1人10分程度で、22名となれば相当な時間がかかると思うが。

太田局長：最大で3～4時間は要しますので、半日の予定となると思います。

遠藤委員：答弁は議員がするとの説明があったが、何の権限に基づき答弁するのか。

高橋副委員長：議会が活性化の取り組みの中で行うものであるもので、権限のある無しは必要ない。

山谷委員長：私から補足しますが、新成人からの質問で議会に対する内容は、議員または常任委員長が答弁し、執行側に対する質問は村長等をお願いしたいと考えています。

遠藤委員：議会での答弁となれば、ビジョンを持って責任ある村長が答弁する必要があると思う。議員が私見を述べるべきではないと思う。

山谷委員長：答弁の方法としては、所管の常任委員会で検討し、まとめて答弁する方法もあると思うので、詳細については今後協議していきます。

太田局長：詳細は今後協議いただきますが、日程については相手方もありますのでこの日程でお願いしたいと思います。

角掛議長：日程までは決定いただきましたので、私と議連の正副委員長で村長に対し協力をお願いをしたいと思いますがいかがですか。

山谷委員長：そのようにいたしたいと思います。以上で議会運営委員会を閉会します。

【11時01分閉会】